

佐渡裕芸術監督プロデュース



20th anniversary

兵庫県立芸術文化センター
開館20周年記念公演

Silvester Gala CONCERT 2025 シルヴェスター・ガラ コンサート2025

開館20周年のクライマックス！

シルヴェスター
スペシャル・コンサート2024より

次世代を担う美しい歌姫
高野百合絵 ソプラノ

兵庫芸術文化センター管弦楽団

16歳の若き天才トランペット奏者
児玉隼人

「指揮」
カーチン・ウオン
話題沸騰のマエストロ
シルヴェスターに登場！

© Angle Kremer

© Yuji Ueno

© Yuji Ueno

【生涯150年】
ラヴェル：「ダフニスとクロエ」第2組曲

アルチュニアン：トランペット協奏曲 【児玉隼人】

アーバン：ヴェニスでの肉祭りの主題による変奏曲 【児玉隼人】

【没後150年】
ビゼー：歌劇「カルメン」より 前奏曲、ハバネラ*、セギディーリヤ* 【高野百合絵】

ホルスト：組曲「惑星」より《火星》《金星》《木星》

【司会】
田添菜穂子



開場中、ホワイエにてロビーコンサート開催予定！ぜひ、お早めにご来場ください。

2025 12/31 (水) 3:00PM開演 (2:00PM開場) 5:15PM終演予定
A 6,000円 B 4,500円 C 3,000円 D 2,000円 (税込/全席指定)

和菓子想い。
高山堂

ご来場の皆様にもれなく
西宮銘菓のお土産付き！

ご予約・
お問合せ

芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮駅北口駅南改札口西側/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売
9/7 (日)

チケット
予約

●芸術文化センター 0798-68-0255 <https://www.gcenter-hyogo.jp>
●チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <https://l-tike.com> ●イープラス <https://eplus.jp>

芸術文化センター会員先行予約受付開始 9/4(木)

直接購入

芸術文化センター2階総合カウンター
[9/9(火)より、残席がある場合のみ]

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・演目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては、各プレイガイドにお問い合わせください。

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター
協力：株式会社高山堂



開館20周年のニューイヤーズに贈る、最高の音楽ギフト!

一年の最後に特別な時間を過ごすジルヴェスター・コンサート。

2025年もスペシャルなアーティストたちとともに、感謝を込めてとびっきり贅沢なひとときをお届けします! タクトを執るのは、2016年のグスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝した後、ドイツ、英国などで活躍し、一気に世界の舞台へと駆け上がった、今注目の指揮者カーチュン・ウォン。芸術文化センターでは、PACオーケストラと奇跡の共演を重ねてきたカーチュンが、ジルヴェスター・ガラ・コンサートの多彩なプログラムをどのように導いていくのか期待が高まります。

そして芸術文化センター初登場「弱冠16歳の天才トランペット奏者」児玉隼人と、プロデュースオペラ「蝶々夫人」での好演が記憶に新しい「天性のプリマドンナ」高野百合絵のお二人をスペシャルゲストに迎えます。

児玉の名声を一気に高めた超絶技巧の名作「ヴェニスの謝肉祭」変奏曲や、芸術監督プロデュースオペラ2026歌劇「カルメン」より前奏曲や名アリアを高野の独唱でご紹介する魅力的なプログラム。フィナーレは、ホルストの組曲「惑星」で壮大なシンフォニーの世界へとお連れします。

開館20周年の締めくくり、そして迎えるニューイヤーズをご一緒にお祝いしましょう!

ジルヴェスター・
スペシャル・コンサート2024より

カーチュン・ウォン [指揮] Kahchun Wong, Conductor

2023年9月より日本フィルハーモニー交響楽団首席指揮者に就任。2024年9月から英国マンチェスターに本拠を置くハレ管弦楽団の首席指揮者及びアーティストック・アドバイザーに就任。シンガポール出身のカーチュン・ウォンはミュージカル・アメリカ誌で「その音楽性の深さと誠実さ」と評価され、2016年グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝し、その名を世界に知られることとなる。2022年8月までニュルンベルク交響楽団首席指揮者を務める。2019年には33歳という若さで、シンガポール出身の芸術家として初めてのドイツ連邦大統領より功労勲章を与えられた。PACとは2019年の第119回定期演奏会以降、共演を重ねている。



© Ayane Sato

児玉隼人 [トランペット] Hayato Kodama, Trumpet

2009年、北海道釧路市生まれ。2024年、第39回日本管打楽器コンクールトランペット部門において、全部門での史上最年少で第1位、及び特別大賞(内閣総理大臣賞)を受賞。2025年、第6回ウィーン国際音楽コンクールにて金賞を受賞。その他にも、日本クラシック音楽コンクール、大阪国際音楽コンクールなど、数々のコンクールで優勝。これまでに、読響、東響、東京フィル、新日本フィル、大阪響など、多数のオーケストラと共演。2025年2月には、1stアルバム「Reverberate」をリリース。現在、カールスルーエ音楽大学のプレカレッジにて、ラインホルト・フリードリヒ氏に師事。 オフィシャルHP: hayatokodama.com



© Yuji Ueno

高野百合絵 [ソプラノ] Yurie Takano, Soprano

東京音楽大学及び大学院首席修了。これまでに「カルメン」題名役、「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ、プリテン「夏の夜の夢」ヘレナ等で出演の他、「サントリー1万人の第九」、ジルヴェスター、ニューイヤーズコンサート等で主要オーケストラと共演。芸術監督プロデュースオペラには2021年「メリー・ウィドウ」ハンナ・グラヴァリ、2023年「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ、昨年「蝶々夫人」では題名役を務め、品格漂う舞台姿と確かな歌唱力で喝采を浴びた。メディア出演も多数あり、現在、最も注目されている若きオペラ歌手の一人として、その活躍をみせている。 オフィシャルHP: https://yurietakano.com/



© Yuji Ueno

田添菜穂子 [司会] Nahoko Tazoe, MC

福岡県出身。イギリス・ノッティンガム大学留学を経て、横浜国立大学経済学部卒業。東北放送アナウンサーを務めた後フリーに。テレビ・ラジオ番組のキャスター、リポーターとして長いキャリアをもち、日・英・中・韓国語での司会や俳優やアスリートのインタビュー経験も豊富。クラシック音楽をこよなく愛し、日本各地のオーケストラのコンサートや学校向け音楽鑑賞教室の司会を数多く担当。音楽で子どもたちの生きる力を育む「エル・システムジャパン」の事業にも参画。趣味はフルート。2013年〜2018年までNHK-FM「DJクラシック」を担当。2024年4月〜NHK-FM「クラシックの庭」出演。



兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュースオペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。

https:// hpac-orc.jp

[音楽スタッフ] 根本卓也 [照明] 異 敬治郎 (大阪共立) [映像] 荒井雄貴 (アライ音楽企画) [舞台監督] 山中 舞 (スタッフユニオン) [字幕] Zimaku+



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

